本当に大切なことがわかる
LGBTウェディング研修

全米ブライダルコンサルタント協会監修
LGBT専門ブライダルプランナーが講師を担当！

世界では同性婚の合法化された国や地域は増え日本国内でも同性婚の裁判が行われてきています。米国では全州で同性婚が合法化された2015年以降、同性カップルの大幅なウェディング増加がみられました。今後の同性婚合法化も見据え、本格的にLGBT婚受入れの準備をする婚礼会場・関連業者も増えています。しかしながら理解を深めていない担当者による現場任せでは、成約どころか、対応次第では企業のイメージダウンにもなりかねません。SNSの浸透による口コミ社会の現代では、当事者のコミュニティにおける口コミの影響は大きいものがあります。そのためにも正確な理解が必要なのです。様々な性的指向・性自認の存在と正確な知識の理解、現場目線で求められる準備・対応の学びはスムーズなLGBT婚受け入れにおいて必須です。本研修では、LGBT婚に関わる全ての人が理解すべき本当に大切なことを徹底的に学んでいただきます。

研修内容（例）

LGBT婚をプロデュース実例から学ぶ
海外の同性婚合法化後の市場動向から学ぶ
現場からの相談事例から学ぶ
現場で求められる対応
セクシュアルマイノリティの理解
LGBT婚受け入れのために準備すべきこと
営業・告知に向けての準備・提案
パートナー企業の注意点
LGBT婚カップルへの様々な提案
企業イメージの構築

※ご希望のトピックについての研修も可能です。

詳しい研修内容、講師紹介、費用詳細は裏面へ

あなたの思っている「普通」ってなんでしょう？
当たり前と思っている概念を取り除きましょう。

女性だからドレスを着る。それが普通だとしても、その「普通」が当てはまらない人もいます。女性がタキシードを着たいかもしれません。タキシードを選んだからブートニア？いえ、タキシードにブーケを持ちたいと思っているお客様もいるかもしれません。

LGBTカップルの場合は特に、固定概念を捨てフラットな状態にする必要があります。HPや契約書には「新郎新婦」という表現はありませんか？ヒアリングシートは男女カップルが前提で作られていませんか？それを渡された同性カップルはどう思うでしょうか？パッケージプランは同性カップルでも問題ないですか？ドレス2名の場合のアテンドは1名？2名？女性列席者が多い場合、どんなことが予想されるでしょう？当日お名前はどのようにどちらから呼ぶ？

本当にいろいろなケースが考えられます。お2人にとって完璧なウェディングにするためには、プランナーや担当者はお2人に想定されることを絶対に見落としてはいけません。だから今ある固定概念を取り除く必要があります。

だからこそ相手の立場になって考えられることが必須であり、そのためにもLGBT当事者がどのような人たちなのか知り、その存在を認めることが必要なのです。LGBT当事者のことを知り認めることが、お2人との信頼関係を築く第一歩です。お2人とのファーストコンタクトから当日まで不安なお気持ちにさせることなくずっと幸せな状態でサポートできるよう、LGBT当事者のことをしっかりと学んでいただき理解いただきます。それと同時に、企業としてどのようにLGBTウェディングの告知・PRをするか、企業としての考え方も学んでいただきます。

研修担当者

桜井 秀人 氏
認定プロフェッショナル・ブライダルコンサルタント／一般社団法人glitter代表理事／LGBTブライダルプランナー

セクシュアルマイノリティやLGBT当事者にも結婚という選択肢をという理念のもと、glitter-wedding for LGBT-を設立。 LGBTブライダルプランナーとして活動している。 2017年6月1日に一般社団法人glitter代表理事となる。当事者であることを多くの方に寄り添ってもらいたいという思いから講演活動も行っている。分かり易く寄り添ってもらいやすい話を心掛け、行政や学校等でも講演をする。 関西レインボーパレード・レインボーフェスタ！・関西LGBT成人式などのイベント・式典で実行委員や司会を務め、LGBTの啓蒙に関する活動も行う。著書に「セクシュアルマイノリティの教科書」がある。

小原 義之
アジア＆オセアニア統括代表／ABC協会認定マスターウェディングヴェンダー／株式会社ソフィア通商代表取締役

クレディ・スイス銀行、富士(現みずほ)銀行本店勤務後NYへ渡米。帰国後起業し米国ドレスメーカーと契約、ドレス輸入販売を国内で初めて確立しマスコミで紹介され欧米ドレス人気の口火を切る。2003年までドレス直営店を4か所にて展開、現在はドレス等の輸入仲介業に特化。2002年ABC協会日本代表に任命、現在はアジア＆オセアニア代表として資格認定や人材育成等を行う。海外の多くのブライダル関係者トップと親交を持つ。2015年米国全州同性婚合法化結審の翌日には判決後日本人カップル第一号となる女性お2人の同性婚をNYでプロデュースし、多数のメディアで放映される。

講演形式：対面 または オンライン

講演費用：法人会員8万円　個人会員在籍企業9.5万円　一般企業10万円（税込）

別途費用：対面の場合のみ講師2名の交通費を別途ご請求（桜井…大阪　小原…東京）

参加人数：50名まで（応相談）

講演時間：2.5時間（応相談）

お問い合わせ
全米ブライダルコンサルタント協会（ABC協会）日本オフィス
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-1-3壽ビル5F　03-6202-1450　https://abc-japan.org　rainbow@abc-japan.org